

(別紙仕様書3)

防災備蓄庫設置業務 仕様書

北 大 東 村

目 次

第1章 一般事項

1. 本仕様書の目的
2. 数量
3. 適用規格
4. 保証
5. 完成図書
6. 引渡し検査及び検収

第2章 仕様事項

1. 防災備蓄庫の用途
2. 環境条件
3. 強度条件
4. 防水性能
5. 寸法・形式
6. ベース部使用材料
7. 壁面部使用材料
8. ルーフ部使用材料
9. 扉部使用材料
10. 塗装色
11. 質量
12. 文字記入
13. 付属品
14. 基礎工事
15. 運搬及び設置
16. その他

第1章 一般事項

1. 本仕様書の目的
本仕様書は、北大東村向け「防災備蓄倉庫」についての仕様を規定するものである。
2. 数量
防災備蓄倉庫 1基
3. 設置場所
北大東村字中野 218 番地 北大東村役場敷地内
4. 適用規格
本備蓄倉庫は原則として以下の規格・基準等に準拠する。
(1)日本工業規格(JIS)
(2)その他、関係法規、基準等
5. 保証
本備蓄倉庫については、保証書を提出し、検収終了日より満1年間の性能を保証をすること。なお、保証期間中に設計・施工不良または部材不良が原因で故障及び不具合が発生した場合は、無償で修理または取替えを行い、修理または取替えた機器及び部材の保証については、取替え時期より更に満1年間の保証を行うこと。
6. 完成図書
本備蓄倉庫の基礎工事及び倉庫本体の設置工事が完了後、メーカーによる倉庫本体の規定検査成績表、及び使用材料検査報告書、取扱説明書、強度計算書、納入図面を取りまとめた、完成図書を速やかに提出すること。
7. 完了引渡し検査及び検収
別途協議による。

第2章 仕様事項

1. 防災備蓄倉庫の用途
本村が観光防災力強化支援事業において災害時の観光避難民の支援のための資機材、食料、生活必需品等を収納するものである。
2. 環境条件(以下の環境条件に耐えうるものとする)
 - (1)外気温 $-15^{\circ}\text{C} \sim +45^{\circ}\text{C}$
 - (2)外気湿度 $15\% \sim 95\%$
 - (3)耐震強度 水平 1.0G 鉛直 0.5G
 - (4)耐運搬強度 2.5G
 - (5)積雪 当地区では考慮しない
3. 強度条件(以下の強度条件以上とすること)
 - (1)床強度 等分布荷重 5000 N/m^2
 - (2)壁強度 耐風速 90m/s
4. 防水性能
JIS-C-0920 に準ずること、また保護等級 4 防まつ形 以上とする
5. 寸法・形式
 - (1)パネル外形寸法 $2250\text{mm W} \times 5580\text{mm L} \times 2500\text{mm H}$ 程度とする
 - (2)室内寸法 $2146\text{mm W} \times 5476\text{mm L} \times 2243\text{mm H}$ 程度とする
 - (3)扉開口数 2か所
 - (4)扉開口寸法 (扉=観音) $1800\text{mm} \times \text{H}1900\text{mm}$ 程度とする
 - (5)形式 北村製作所社製 SL-5F型と同等品以上とする
6. ベース部 使用材料(以下の条件以上とすること)
 - (1)ベースフレーム SS400 溝形鋼 $125 \times 65 \times 6 \times 8$ (溶融亜鉛めっき)
 - (2)クロスメンバー STKR400 角パイプ $100 \times 50 \times 3.2$ (カチオン電着塗装)
 - (3)床材 高耐食溶融メッキ鋼板 2.3mm
 - (4)床上張り 帯電防止塩ビシート 2mm
 - (5)床下断熱材 ウレタンフォーム
7. 壁面部 使用材料(以下の条件以上とすること)
 - (1)外板 アルミ 0.8mm
 - (2)内板 カラーアルミ 0.8mm
 - (3)断熱材 ポリスチレンフォーム 50mm
8. ルーフ部 使用材料(以下の条件以上とすること)
 - (1)外板 アルミ 0.8mm
 - (2)内板 カラーアルミ 0.8mm
 - (3)断熱材 ポリスチレンフォーム 75mm

9. 扉部 使用材料(以下の条件以上とすること)
- | | | |
|---------------|--------|-----------------|
| (1)扉枠(外壁面) | SUS304 | 2.5mm(カチオン電着塗装) |
| (2)扉枠(内壁面) | カラーアルミ | 0.8mm |
| (3)扉枠(断熱材) | グラスウール | 50mm |
| (4)扉外板 | アルミ | 0.8mm |
| (5)扉内板 | カラーアルミ | 0.8mm |
| (6)ポリスチレンフォーム | | 35mm |
10. 塗装色(以下の条件とすること)
- | | |
|--------|------------------------------|
| (1)外装色 | マンセル:1Y7/1 全ツヤ(重耐塩:フッ素樹脂系塗料) |
| (2)内装飾 | マンセル:389B8.98/0.46(メーカー標準白色) |
11. 質量
総重量 1700kg 程度とする
12. 文字記入
打ち合わせにより、倉庫外部 1 面へ本村指定文字を入れるものとする。
(カッティングシートにて貼付け。大きさ、字体等は打合せによる)
13. 付属品(以下のものを付属するものとする)
- | | | |
|--------------------------|-------|-----|
| (1)扉鍵(各倉庫別専用キー) | 各倉庫 | 3 本 |
| (2)鍵扉(マスターキー) | 全倉庫合計 | 3 本 |
| (3)補修塗料(豆缶、内装、外装) | | 1 式 |
| (4)倉庫取扱説明書 | | 1 式 |
| (5)設置要領書 | | 1 式 |
| (6)検査成績書 | | 1 式 |
| (7)アンカーキャップ(シーリング材充填タイプ) | | 8 個 |
14. 基礎工事
本仕様書において選定された防災備蓄庫を設置する際、風速 90m/s 以上、さらに震度 6 強等の激震にも耐える防災備蓄庫が設置可能な基礎の構造計算書と工事図面を提出し、それに準じた基礎工事を行うこと。
また、防災備蓄庫を設置する際は、事前に整備された基礎の上に置き、構造計算書で算出した強度以上のアンカーボルト等で固定すること。
15. 運搬及び設置
本村の指示に基づき所定の場所に基礎工事及び運搬し、設置すること。
(別紙設置箇所参照)
16. その他
(1)特に定めのない事項は、本村の指示に従うものとする。